

# 調査・研修等計画届出書

令和 6年7月11日

瀬戸市議会議長 様

議員名 浅井 寿美

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和6年 8月 7日から 8月 8日まで（1泊2日）	
調査先・研修名	地方議員研究会 公共施設特別講座	
会場名（会場所在地）	京都テルサ 京都市南区東九条下殿田町70	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	以下4講座について学ぶ ①公共施設問題の基礎 ②学校統廃合と公共施設問題 ③公共施設更新費用と財政的な視点 ④インフラ老朽化の課題  公共施設は多くの自治体と同様、本市の将来にわたっての重要な課題となるため、都市政策の一環として何をどのように見通すべきなのか学びたい。	
議長名の依頼	不要	依頼先（名称）
同行者名		

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和 6年9月5日

瀬戸市議会議長 様

議員名 浅井 寿美

政務活動として、下記のとおり研修を実施したので報告します。

記

期 日	令和6年 8月 7日から 8月 8日まで（1泊2日）
研修名	地方議員研究会 公共施設特別講座
会場名（会場所在地）	京都テルサ 京都市南区東九条下殿田町70
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	<p>公共施設は多くの自治体と同様、本市の将来にわたっての重要な課題となるため、都市政策の一環として何をどのように見通すべきなのか学びたい。</p> <p>8月7日 10:00～12:30 ① 公共施設問題の基礎</p> <p>8月7日 14:00～16:30 ② 学校統廃合と公共施設問題</p> <p>8月8日 10:00～12:30 ③ 公共施設更新費用と財政的な視点</p> <p>8月8日 14:00～16:30 ④ インフラ老朽化の課題</p>

## 研修で学んだこと・キーワード等

### ① 公共施設問題の基礎

#### ◆公共施設の現況

2050年には、全国の8割の地域で人口が30%以上減少と言われていたが、公的固定資本ストック（対GDP比の国際比較2019年）は117.6%とすでに先進諸国の2倍又は2倍以上となっている。

#### ◆公共施設マネジメントの意味

住民生活が向上する。一般に、公共施設等が多ければ、それだけ住民生活の水準は量的・質的に向上する。

財政負担は増大する。公共施設が多いほど、維持管理費、修繕費、改修費、更新費が増加してくる。

#### ◆真に適切な公共施設等マネジメントとは何か。

人口減少、老朽化、財政ひっ迫→公共施設等の削減は「合理的」、その一方で地域は様々な住民が暮らす場であり、その中に公共施設等が不可分のものとして組み込まれている。→アナログでできているコミュニティから見た場合の「合理性」について考える必要がある。

### ② 学校統廃合と公共施設問題

学校統廃合は公共施設問題の本丸。

子どもの教育は国家・社会にとって最大の課題である。自治体の公共施設において学校は占める割合が最も多い。学校は地方自治の歴史そのものであり、地域とのつながりが非常に深い。少子化の中で子どもの数が大きく減少してきている。さらに財政ひっ迫が進むなかで、学校は聖域化できなくなっている。子どもの教育環境を考える要素は多様で複雑なことから各自治体は高い次元の判断と調整が求められる。

### ③ 公共施設更新費用と財政的な視点

自治体財政の基本は「歳入の見込みの範囲で歳出を行う（両入歳出）、国。地方の財政制度全体では逆の「量出制入」が基本。

公共施設の建設費等に対する財政負担が大きくなれば、その分だけ他の行政分野に対する財政負担を抑制しなければならない。

個々の分野への対応にとられることで、全体の財政問題がみえなくなる。この分野に対する財政要求はその地域社会における価値の優先度を定める上で意味があるが、他方では財政運営全体としての視点も持たなくてはならない。

### ④ インフラ老朽化の課題

公共施設よりも深刻なインフラの老朽化（主に土木）

インフラは公共施設に比べストック量が大きく、更新管理コストもかなり多い。インフラはネットワークとして機能しているため削減が難しく基本的には適切に予算を割り当てて維持更新していくことになる。インフラを撤去する場合には住民生活に対する影響が大きいため、時間とエネルギーを要することを肝に銘じる。

インフラは地域において長期間にわたり存続していくことから、歴史に残る資産として整備する。

#### 研修（受講後の感想）

公共施設問題は、自治体財政と公共サービスの中長期にわたる重要な課題である。人口減少などの的確な将来予測と財政計画、サービスの向上を目指した政策を折り合わせ、優先順位をつけて実施していく計画性と実行力が市全体に求められると感じた。

#### 調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

本市の立地適正化計画では、本市の歴史的成り立ち、まちの構造からすでにコンパクトシティとしての機能集約がほぼ完結しており、各拠点地域に存在する公共施設が、その機能を果たす上でどのような状態にあるのかを検証し、適切に対応するという段階にあると考える。

このような視点から、「まちづくりと公共施設」を地域住民とともに考え、財政面も含めた議論を重ね、実現可能な「住みたいまち」論議が広がることを目指したい。

# 行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
6 年 8 月	瀬戸市	愛環	片道	高蔵寺	6.2	km	280	円	円
	高蔵寺	JR	片道	京都	171.6	km	3,080	円	円
	名古屋	新幹線	片道	京都	147.6	km		円	3,270 円
7 日						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
ホテルアンテルーム京都					075-681-5656		8,794 円		
備考欄									

15,424 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
6 年 8 月 8 日	京都	JR	片道	高蔵寺	171.6	km	3,080	円	円
	京都	新幹線	片道	名古屋	147.6	km		円	3,270 円
	高蔵寺	愛環	片道	瀬戸市	6.2	km	280	円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

小計 6,630 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
年 月 日						km		円	円
						km		円	円
							km		円
							km		円
							km		円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

パック等による割引など

小計 0 円

円

宿泊費 合計

交通費 合計

8,794 円

13,260 円

申請額合計  
(宿泊費+交通費-割引代)

22,054 円